

# 伝統をつなぐ暮らし

松山の伝統を受け継ぐ  
芸能・祭り・工芸

## 大切に受け継がれてきた 伊予源之丞を次代へ

「保存会は明治時代から受け継いだ貴重な人形の頭を所蔵しています。これらを生かすためにも仲間を増やしたい」と話す岡田さん。伊予源之丞では3人1組となって1体の人形を遣う「三人遣い」が地区に拠点を置く「伊予源之丞保存会」が活動中だ。その前身である「宝来座」は、明治の初め、三津で荒物屋を営んでいた宝来屋新三が立ち上げた。それ以前、不景気を吹き飛ばそつと三穂神社(三津恵美須神社)の祭礼に淡路島の人形芝居を呼んだそうです。それが良かつたのでしようね。地元住民たちが、一座を組んだようです」と話すのは、保存会の岡田正志さん。「宝来座」はなかなかの人気だったようで、県内はもちろん、九州や上海にまで巡業する人気一座に。しかし大正時代に朝鮮巡業に失敗し、解散してしまった。

それでも三津浜地区の人たちは人形淨瑠璃に愛着を持っており、昭和の初めに一座を再結成した。戦後は「宮前文化保存会(後に伊予源之丞保存会に改称)として活動を再開。県の無形民俗文化財に指定されるなど、脚光を浴びた。昭和49(1974)年には芸能使節団として、アメリカ公演にも参加した。



### Profile

伊予源之丞保存会 会長  
**岡田 正志さん**  
Masashi Okada

港町で生まれ  
受け継がれた  
庶民の娯楽



親から子へ、そのまた子へと受け継がれていく伝統。  
郷土愛や自然への感謝、仲間との絆を体現する大切な松山の祭り。  
Traditional festivals and handicrafts, all with their own historical reminders, are carefully preserved.



松山春まつり

「お城まつり」と「道後温泉まつり」を総称した松山の春の祭典。殿様や姫君が練り歩く大名武者行列は壮觀。



鹿島の櫂練り

鹿島神社の神事で、河野水軍の戦勝祈願がルーツとされています。古式ののつった勇壮な行事です。



松山野球拳おどり

昭和41(1966)年から始まった松山の夏祭り。市民による野球拳おどりなどで盛り上がります。



一体走り

勝岡八幡神社の秋季祭礼で行われる大迫力の行事で、神輿を揺らさず美しい姿勢で疾走する様を競います。



興居島の船踊り

伊予水軍が興居島に凱旋した際、船上で舞い踊ったのが始まりとされる郷土芸能。



初子祭

旧暦11月の初子の日に、道後・冠山の湯神社で開催されます。縁起餅まきや福引などで大いに賑わいます。

**想いに満ちた“モノ”語り**

モノは、人の想いそのもの。  
郷土で生まれた工芸品から、想いが伝わってきます。

<p><b>伊予紺</b> 藍色の美しさが魅力</p>  <p>手作りの優しさにほっとする</p> <p><b>伊予竹工芸品</b></p> 	<p><b>姫だるま</b> 愛媛を代表する工芸品</p>  <p>古建築に欠かせない</p> <p><b>和釘</b></p> 	<p><b>姫てまり</b> 色とりどりの鮮やかな花模様</p>  <p>約100種類の人絹糸が使われる色鮮やかで艶やかな花模様</p> <p><b>和釘</b> “千年の釘”で知られる和釘。和釘鍛造の名工・白鷹幸伯さんの作品は薬師寺西塔再建や松山城天守修理などに使われています。</p>
---	--	---



江戸・明治時代に普及した庶民の娯楽といえれば人形淨瑠璃。松山市では三津浜地区に拠点を置く「伊予源之丞保存会」が活動中だ。その前身である「宝来座」は、明治の初め、三津で荒物屋を営んでいた宝来屋新三が立ち上げた。それ以前、不景気を吹き飛ばそつと三穂神社(三津恵美須神社)の祭礼に淡路島の人形芝居を呼んだそうです。それが良かつたのでしようね。地元住民たちが、一座を組んだようです」と話すのは、保存会の岡田正志さん。「宝来座」はなかなかの人気だったようで、県内はもちろん、九州や上海にまで巡業する人気一座に。しかし大正時代に朝鮮巡業に失敗し、解散してしまった。

それでも三津浜地区の人たちは人形淨瑠璃に愛着を持っており、昭和の初めに一座を再結成した。戦後は「宮前文化保存会(後に伊予源之丞保存会に改称)として活動を再開。県の無形民俗文化財に指定されるなど、脚光を浴びた。昭和49(1974)年には芸能使節団として、アメリカ公演にも参加した。



Registered as a UNESCO Intangible Cultural Heritage, the Bunraku Ningyo Joruri puppet theater troupe holds regular performances, carefully passing on its techniques and traditional tools. They are also active in developing new contemporary-style programs.